



## インポート ファイルの検証

---

この章では、BAT の [インポート ファイルの検証 (Validate Import File)] ページを使用して、インポートする .tar ファイルを検証する方法について説明します。

- [インポート ファイルの検証項目, 1 ページ](#)
- [インポート ファイルの検証, 1 ページ](#)
- [インポート ファイルの検証関連のトピック, 2 ページ](#)

## インポート ファイルの検証項目

BAT の [インポート ファイルの検証 (Validate Import File)] ページでは、import.tar ファイル内の次の項目が検証されます。

- .tar ファイルにヘッダー ファイルが含まれているか。
- ヘッダー ファイルに列挙されたすべてのファイルが実際に .tar ファイル内に存在するか。
- .tar ファイル内のすべてのファイルがヘッダー ファイルに列挙されているか。
- ファイル名が正しいか (インポート/エクスポート規則に従って)。
- .tar ファイル内の CSV ファイルのファイル形式が正しいか。



---

(注) この機能には、有効な文字、文字列、長さなどに関するフィールド レベルの検証は含まれていません。

---

## インポート ファイルの検証

BAT の [インポート ファイルの検証 (Validate Import File)] ページを使用して、インポート .tar ファイルを検証します。



(注) 検証手順は、インポート .tar ファイルで指定された項目に対してのみ実行されます。

### 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [インポート/エクスポート (Import/Export)] > [インポートファイルの検証 (Validate Import File)] の順に選択します。  
[インポートファイルの検証 (Validate Import File)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [Tarファイル名 (Tar File Name)] フィールドで .tar ファイル名を選択し、[送信 (Submit)] をクリックします。  
[ファイル名 (File Name)] ドロップダウンリストボックスに、アップロードされたすべての .tar ファイルが一覧表示されます。  
[ステータス (Status)] セクション内のメッセージで、ジョブが正常に送信されたことを確認できます。
- ステップ 3** ジョブのステータスを確認するには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。

### 次の作業

検証中に問題が発生した場合は、ログファイルにそれが書き込まれます。

### 関連トピック

- [インポートファイルの検証項目, \(1 ページ\)](#)
- [ログファイル \(Log Files\)](#)
- [インポートファイルの検証関連のトピック, \(2 ページ\)](#)
- [サーバへのファイルのアップロード](#)

## インポートファイルの検証関連のトピック

- [設定データのエクスポート](#)
- [.tar ファイルの編集](#)
- [サーバ上のダウンロード可能なファイルの検索](#)
- [サーバからのファイルのダウンロード](#)
- [サーバへのファイルのアップロード](#)
- [サーバからのファイルの削除](#)